

事務事業マネジメントシート(平成25年度実績と平成26年度計画)

平成27年 1月 9日 更新

事務事業名		養生園施設整備負担金事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	健康福祉部	課長名	財津公正
	施策	15	健康づくりの推進			所属課	健康づくり推進課	担当者名	八木美保
	基本事業	44	病気の早期発見			所属班	健康企画班	(内線)	2135
予算科目	会計一般	款 4	項 1	目 1	事業連番 11200	法令根拠	菊池養生園保健組合規約		成果優先度評価結果 : ⑫ コスト削減優先度評価結果 : ⑥
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 25年度で終了 <input type="checkbox"/> 25年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 23 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	公立菊池養生園診療所及び保健センターの施設建設や医療機器購入にかかった費用の、公債費償還のための負担金を支払う事業。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	平等割25%・人口割75%で算出された負担金を支払う。
【主な予算費目】	負担金
【意見や要望】	なし
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
①手段(主な活動) 25年度実績(25年度に行った主な活動)(DO)	26年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
負担金の支払い事務 負担金 : 17,566,000円	負担金の支払い事務
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア 負担金 イ	円
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位)
公立菊池養生園や菊池広域保健センター等の施設及び施設内の医療機器	→ ア 受診者数 イ 人
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位)
市民が受診しやすい施設になる。最新医療機器により、診断の迅速化や信頼性が高くなる。	→ ア 決算額 イ 円
*③成果指標設定の理由と26年度目標値設定の根拠	
施設投資の償還に対する負担金であるため投資したことが、市民に還元され、受診者が増えたり、疾病の早期発見ができるようになる。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2)各指標・総事業費の推移		単位	23年度 実績(決算)	24年度 実績(決算)	25年度 目標(当初予算)	25年度 実績(決算)	26年度 目標(当初予算)	27年度 予定	28年度 見込	29年度 見込	
① 活動指標	ア	円	18,319,000	17,555,000	17,566,000	17,566,000	17,566,000	1,764,000	1,764,000	1,764,000	
	イ										
	イ	人	2,811	2,806	3,620	2,562	3,000	3,000	3,000	3,000	
② 対象指標	ア	円	18,319,000	17,566,000	17,644,000	17,566,000	17,644,000	17,644,000	17,644	17,644	
	イ										
	イ	人									
③ 成果指標	ア	円	18,319,000	17,566,000	17,644,000	17,566,000	17,644,000	17,644,000	17,644	17,644	
	イ										
	イ	人									
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	一般財源	一般財源	千円	18,319	17,555	17,566	17,566	17,566	17,644	17,644	17,644
		(A) 事業費計	千円	18,319	17,555	17,566	17,566	17,566	17,644	17,644	17,644
		(A)のうち指定経費	千円	18,319	17,555	17,566	17,566	17,566	17,644	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		人件費	人	1	1	1	1	1	1	1	1
延べ業務時間	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	1	1	
	延べ業務時間	時間	10	10	10	10	10	10	10	10	
	(B)人件費計	千円	40	0	40	39	40	40	40	40	
トータルコスト(A)+(B)		千円	18,359	17,555	17,606	17,605	17,606	17,684	17,684	17,684	

事務事業名	養生園施設整備負担金事業	所属部	健康福祉部	所属課	健康づくり推進課
-------	--------------	-----	-------	-----	----------

2 評価の部（SEE）

*原則は25年度の後評価、ただし複数年度事業は25年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①25年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②26年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 医療機器の買い替え等により養生園の診療・健診の精度が上がり、利用状況の効果は見込める。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 養生園に対する負担金であるため。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある⇒【理由】（具体的な手段、事務事業） <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 2市の負担金であるため、他に類似した事業はない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？（アウトソーシングなど）	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 合志市民を対象としているため、公平である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 組合立の保健センターのため適正である。

3 評価結果の総括（SEE） ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

養生園の診療及び健診の精度を保つため、機器の更新を必要とするものである。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（PLAN）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（有効性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（公平性改善） <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																					